

日時／2022年4月18日(月)・19日(火)
10:00～17:00

会場／東京・平河町近辺の会議室
受講料／日本IE協会・他地区協会会員 72,600円
一般 88,000円
日本生産性本部 賛助会員 83,600円
(一名様につき 税込み・テキスト代込み)



講師

株式会社MEマネジメントサービス
マネジメントコンサルタント・公認会計士
橋本 賢一 氏

「資金回収案の早い投資案を選ぶ」「粗利益が出ない赤字受注は止めた方が良い」「赤字製品は廃止した方が良い」「社内製造原価より外注が安ければ外製する」の意思決定は、ほとんどの場合誤りです。本セミナーでは意思決定のための手法を学びます。また、普段「改善成果が経理数字に結びつかない。」などに疑問に感じている方にも受講をおすすめしています。正しい経済計算を通じて、日常の意思決定に誤りや迷いがなくなることを目指します。

- ・経営計画を立てるときの基本的原則を学びたい方
- ・コストダウン活動プロジェクトを推進されているリーダー
- ・原価企画、原価管理などコスト計算に携わる方
- ・正しい設備投資計算を身につけたい方 等にお勧めです。

講座中の演習のため Windows PC の準備をお願いします。

(できない場合はご相談ください)

【 プログラム : 4月18日(月)・19日(火) 10:00～17:00 】

第1章 経済計算の基礎

～財務会計とは違う！管理会計は未来の意思決定～

- 1-1 財務会計と管理会計(経済性工学)
- 1-2 変動費と固定費の分類
- 1-3 期間損益からキャッシュフローへ
- 1-3 経済計算に出てくる原価概念
問「スーパー弁当問題」

第2章 投資の意思決定手順

～変わる所を考え、利益の出る方を取る～

- 2-1 意思決定には手順と原則がある
- 2-2 意思決定の手順
問「TOC問題」「手不足状態と手余り状態」
- 2-3 判断基準の選択
問「受注可否の決定」

第3章 排反案・独立案・混合案

～どっちが得？額で見るとか率で見るとか？～

- 3-1 排反案のケース
- 3-2 独立案のケース
問「生産能力の不足時何を外注するか」
- 3-3 混合案のケース
問「どちらの設備を使うか」 **DX**

3-4 回収期間法はどんな時使うのか

問「回収の早い案を選択するか」

第4章 日常業務で発生する経済性判断

～限界利益・付加価値を使って～

- 4-1 限界利益を使った意思決定
問「損益分岐点」「赤字製品を中止するか」
「赤字受注をするか」「値引き要求に応じるか」
「設備投資をしてまで受注するか」
- 4-2 付加価値を使った意思決定
問「販促製品はどれか」「広告宣伝で販促する製品」
「コストダウン対象製品の選定」
- 4-3 内外製と海外生産の意思決定
問「内製するか外製するか」

第5章 生産要素の最適組合せと効果

～最適生産要素の組み合わせとは～

- 5-1 生産要素の最適組み合わせ
- 5-2 改善と管理によるコストダウン
- 5-3 改善効果の算定
問「改善効果の計算」 **DX**
- 5-4 改善成果が経理数字に反映するか

第6章 最適生産を求める経済計算

～最適人員や最適ロット・在庫を求める～

- 6-1 人か設備かの選択
- 6-2 設備から人へ(最適操業計画)
問「操業計画立案」
- 6-3 最適経済ロットと最適在庫
問「経済ロット・安全在庫」 **DX**

第7章 投資に伴う経済計算

～お金の時間的価値を考慮する！～

- 7-1 お金の時間的価値とは何か
- 7-2 お金の時間的価値計算と6つの係数
問「時間的価値の計算」 **DX**
- 7-3 DCF法 (Discounted cash flow method)

第8章 設備投資の経済計算

～過大設備投資にならないために～

- 8-1 設備投資の種類と経済計算
- 8-2 新規・取替・省力投資の経済計算
問「合理化設備に取り替えるか」
「売却損が出てでも取り替えるか」 **DX**
- 8-3 なぜ過大投資が生まれるか
問「設備生産性とロスの内訳」

DX :Digital Transformation

講師紹介

㈱MEマネジメントサービス

マネジメントコンサルタント・公認会計士 橋本 賢一 氏

公認会計士事務所を経て、日本能率協会コンサルティングに入り、原価革新や生産性向上のコンサルタントとして活躍。1985年㈱MEマネジメントサービスを設立し、製造業を中心に、総合的コストダウンを展開し、企業の業績を革新するコンサルティング活動を中心に行う。日本国内のみならず、中国・タイ・韓国などの海外でもコンサルティング活動を中心に活躍中。

著書は『見える化でわかる限界利益と付加価値』『間接・サービス部門の原価管理』『見える化でわかる売り値と買い値』『よくわかる「ムダとり」の本』共に日刊工業新聞社。『正しい意思決定のための経済性工学の本』、『よくわかる原価のしくみ』、『実践 原価計算』共に日本能率協会マネジメントセンターなど多数。



参加申込は

FAX (03)-3511-4069

ホームページ <https://www.j-ie.com/>

下記ご記入のうえ
このままFAXにて
お申込みいただくことも
できます。

参加者および申込責任者が上記の「個人情報の取り扱いについて」に同意した上で申し込みます。

『意思決定で正しい判断をするための経済性工学』

CD06 2022年4月18日19日開催

■ 貴社名		■ 所在地(〒 - 氏名			
氏名		所属・役職		TEL/FAX	会場選択 (○)
申込 責任者	フリガナ	E-mail		TEL: FAX:	
参加者 (1)	フリガナ	E-mail:		TEL: FAX:	集合 ON LINE
参加者 (2)	フリガナ	E-mail:		TEL: FAX:	集合 ON LINE
合計【 】名		参加費【 円】			

■ キャンセル規定に関して■

申込受け後、おおよそ開催日の10日前になりましたら、参加証(集合案内)、請求書を郵送いたします。正式受付後、参加予定者のご都合が悪く出席できない場合には、代理の方にご出席をお願いします。代理の方のご出席も不可能な場合は、下記の規定により、キャンセル料を申し受けます。

【(注)※キャンセルは、必ずE-mail、または、FAXにて、日本IE協会までご連絡下さい。】

- ・開催日の7日前～前々日(開催日初日を含まず起算): 参加費の50%
- ・開催日の前日および当日: 参加費の全額(料金のご返金はできません)

「個人情報保護の取り扱いについて」をご一読いただき、同意の上、ご記入ください。ご同意いただけましたら同意署名に印をお付けください。

個人情報の取り扱いについて同意する。

【個人情報の取り扱いについて】 ※日本IE協会と(公財)日本生産性本部は、2011年4月に事業統合しました。

(公財)日本生産性本部・日本IE協会では、皆様の個人情報を以下のように取り扱います。下記の内容をご確認いただき、同意の上、日本IE協会のプログラムにお申込みいただきますようお願い申し上げます。なお、同意いただけない場合は、適切なサービスを受けられない場合がございます。同意いただいた後でも個別に不同意の表明をすることが可能です。

- 利用目的: ①本プログラムに関する各種連絡、資料等の作成・配布、プログラム開催当日や講演者・事務局打ち合わせでの利用。
②日本IE協会が主催・実施する各事業におけるサービス提供や事業のご案内、および顧客分析・市場調査。
※上記以外の目的で個人情報を利用する場合、ご本人に個別に理由を説明し、同意を得た上で行うものといたします。
- 個人情報の第三者提供について: 法令に基づく場合などを除き、個人情報を第三者に提供することはありません。
但し、本プログラムを担当する講演者等に、名簿等を確認いただく場合があります。
- 業務委託について: 本プログラムの運営にあたり、業務の一部を外部に委託する場合があります。委託先に対しては、参加者へのサービスに必要な個人情報だけを委託します。(公財)日本生産性本部の選定基準に基づき委託先を選定し、契約により個人情報の保護を徹底するとともに、委託先に対して適切な管理・監督を行います。
- 写真等の利用について: 本プログラムでは撮影を行う場合があります。得られた情報や撮影した画像は、日本IE協会の広報宣伝活動に使用することがあります。
- 皆様の権利: 個人情報について、ご本人による開示請求・訂正・削除・利用停止等を求めることが可能です。
その際は、以下までご連絡ください。【連絡先】日本IE協会: 03-3511-4062 (公財)日本生産性本部 個人情報保護管理者 総務部長

お申込・お問合せ

日本インダストリアル・エンジニアリング協会

〒102-8643 東京都千代田区平河町2-13-12
TEL 03-3511-4062 FAX 03-3511-4069
E-mail jiie@j-ie.com <https://www.j-ie.com/>

担当:
青木・河辺